

Part 1

花まる学習会

# 逆境での思考力が 君を大きく成長させる

代表 高濱正伸

年収、会社の知名度、周囲の目……。コロナ禍での就職活動をしてきた新入社員にとって敏感にならざるを得ない部分だ。しかし社会に出て働く上では、もっと重要なことがあるのではないだろうか？ 子どもから大人まで多くの世代と接してきた高濱氏が語る、「社会を生き抜くための人間力」。



たかはま・まさのぶ 1959年熊本県生まれ。県立熊本高校卒業後、東京大学に入学。93年に学習塾「花まる学習会」を設立。「情熱大陸」「カンブリア宮殿」など、テレビや講演にも多数出演。現在、算数オリンピック委員会の作問委員も務める

「メシが食える大人に育てる」高濱正伸氏が代表を務める学習塾「花まる学習会」は、これを目標のひとつに掲げている。メシが食える大人になるといふことは、新入社員にとっても必要な力に違いない。ちなみに「メシが食える」とは、どんな環境に置かれても、たくましくしなやかに生きていけるという意味だ。それにしても普通なら「学力を伸ばす」とか「算数が得意になる」とかを目標にしそうなものだが、なぜ

## 世間の価値観で考えず 自分の“心”を見つめよ

「メシが食える大人に育てる」

「私が花まる学習会を始めたのは三四歳。それまでは大学受験生相手の塾や予備校で講師をしていました。そこには、勉強はできるし指示には従うけど、覇気がなく人間関係を築くのが苦手という、将来自立できそうもない若者がたくさんいたのです。私は愕然とするとともに、日本の将来に危機感を覚えました。それで、メシが食える大人に育てようと思いついたので」

花まる学習会が対象にするのは、まだ自意識の固まらない年中〜小学六年生までの児童だが、すでに社会人になってしまった人も決して手遅れではないそうだ。四〇歳を過ぎて

特集 1

With 2020  
時代を生きる  
新社会人たちへ

Part 1 P19

花まる学習会  
代表 高濱正伸

Part 2 P22

株式会社レバンガ北海道  
代表取締役社長 折茂武彦

Part 3 P24

エポックル株式会社  
代表取締役社長 大平進士

Interview P26

ライフネット生命保険  
株式会社  
共同創業者 岩瀬大輔

新型コロナウイルスの感染症拡大から2年。大きく社会が変化する中、新入社員が大事にしなければならない価値観とは何か？ 逆風下で自ら道を切り開いてきた経営者に彼らへのエールと“仕事の本質”取材した。

取材・文 山口雅之

やまぐち・まさゆき 1961年生まれ。映像台本や単行本の執筆を中心に活動を行っている